

基本方針 IV 心を豊かにする文化の創造と文化遺産の保存・継承・活用
 分野区分 1 文化芸術活動の充実

事業名	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性
文化に関する表彰式の開催 (スポーツ・生涯学習課)	市の文化の向上及び発展に関して特に顕著な功績を上げた方々を表彰することにより、当市の文化の振興を図る。	文化協会等関係各機関 121団体へ推薦依頼等により、7名の推薦があった。委員7名による表彰審査会を開催し、意見を伺い各賞を決定した。 文化功労賞 佐々木 秀美、佐藤 福一、高淵 英夫 文化奨励賞 十和田湖ろまん短歌会 計3名1団体	473,726	<令和4年度の課題> ○:成果、●:課題 ●文化賞、文化奨励賞共に該当者がなく、若年層への受賞をうながす手法を検討する必要がある。 <令和5年度の成果と課題> ○精査の上、文化協会等関係各機関 121団体に推薦を依頼し、文化財、琴、舞踊、短歌、俳句、民俗芸能等各分野から推薦を得た。 ●引き続き若年層への受賞をうながす手法を検討する必要がある。	A	継続
市民文化祭の開催 (スポーツ・生涯学習課)	市民の文化活動を一堂に集め、その公演・展示の場として文化祭を開催することにより、様々な分野や世代を超えた交流を深めると共に、相互の連携を図りながら当市の文化の向上及び活性化を図る。	(1)オープニングセレモニー (11月4日 10:10~ 文化センター 大ホール) (2)舞台部門…27団体(11月4日~5日) 秋のスペシャルコンサート、舞と躍動、吟詠、謡と仕舞 (3)展示部門…17団体 個人…11人(11月4日~5日) 写真展、書道展、切り絵展、文芸展、美術展、手工芸展、陶芸展、蘭展、いけ花展 ほか	722,000	<令和4年度の課題> ○:成果、●:課題 ●実行委員、参加者が高齢化してきているため、若年層の取り込みが必要。 <令和5年度の成果と課題> ○保育施設等に協力依頼し、児童(幼児)サークルの出演に繋がった。 ●参観者の増加を目指すため、舞台部門、展示部門の充実の他に、賑わいを生み出す工夫が必要。	A	継続
ジュニアオーケストラ十和田定期演奏会 (スポーツ・生涯学習課)	演奏活動を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、市民の音楽に対する関心を高め、文化の振興を図る。	ジュニアオーケストラ十和田第19回定期演奏会 (入場無料) 【プログラム】 フィンランディア ペールギュント組曲より ほか	183,000	<令和4年度の課題> ○:成果、●:課題 ●団員の増及び自主的な運営について指導していく必要がある。 <令和5年度の成果と課題> ○若年演奏家の演奏の育成と市民に芸術鑑賞機会を提供することができた。 ●引き続き団員の増を目指す取り組みが必要である。	A	継続
十和田市子ども劇団公演 (スポーツ・生涯学習課)	子ども劇団の育成を通じて、児童生徒の創造性と豊かな感性を育むとともに、文化の振興を図る。	(1)演目:ミュージカル「三つの約束」 (2)入場料:無料 (3)委託先:十和田市子ども劇団育成会 会長 工藤 秀信	727,000	<令和4年度の課題> ○:成果、●:課題 ●引き続き、入場者増の取り組みや、劇団の魅力発信に取り組みを支援していく。 <令和5年度の成果と課題> ○入場者数が昨年より90名増と大幅に向上した。 ○青少年の育成及び質の高い演劇を市民に提供し、好評を得ることができた。 ●引き続き、入場者増の取り組みや、劇団の魅力発信に取り組みを支援していく。	A	継続
十和田市民合唱祭 (スポーツ・生涯学習課)	市民に芸術文化活動の発表及び鑑賞の機会を提供することにより、芸術文化に対する関心を高め、文化の振興を図る。	十和田市民合唱祭 (1)入場料:無料 (2)参加団体:三本木小学校合唱部 南小学校合唱部 コールアゼリア 十和田湖コーラス愛好会 北里大学獣医学部合唱同好会 コーラス四季 滝の詩王者合唱団 とわだ混声合唱団	116,314	<令和4年度の課題> ○:成果、●:課題 ●出演者の高齢化により、支えが必要な方や平台・指揮台に上がれない方が増えてきた。サポートが必要である。 <令和5年度の成果と課題> ○入場者が昨年より118名増と大幅に向上した。好評であったため次年度以降も補助を続けていきたい。 ●実行委員、出演者が高齢化してきているため、引き続き、小・中学校へ参加を呼び掛ける等若年層の取り込みが必要。	A	継続

基本方針 IV 心を豊かにする文化の創造と文化遺産の保存・継承・活用
 分野区分 1 文化芸術活動の充実

事業名	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性
十和田市演奏会事業 (スポーツ・生涯学習課)	市民にクラシック音楽等の鑑賞機会を提供し、心豊かな潤いのあるまちづくりを推進する。	第21回ゼルコバアンサンブルコンサート(入場無料) 【プログラム】 クラシック作曲家(メヌエット、花のワルツほか) 映画俳優・シャンソン歌手(ムーンリバー、愛の讃歌ほか) ディズニー創立100周年によせて(ララルー、美女と野獣ほか)	275,000	<令和4年度の課題> ○:成果、●:課題 ●より自主的な運営について指導していく必要がある。 <令和5年度の成果と課題> ○アンケートで「満足した」との回答が97%であり好評であった。 ●来場者が昨年より減となった。	A	継続

基本方針 IV 心を豊かにする文化の創造と文化遺産の保存・継承・活用
 分野区分 2 文化財の保存、継承、活用

事業名	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性
文化財パトロールの実施 (スポーツ・生涯学習課)	市内に所在する史跡、名勝、天然記念物及び埋蔵文化財包蔵地の保存状況や現況を把握するため。	青森県教育庁文化財保護課で実施している文化財パトロール事業と共催する形で行っている。本年は文化財保護指導員丸 慶一氏、大山 誠氏の2名で6日間、市内50ヶ所の遺跡等のパトロールを実施した。	0	<p><令和4年度の課題> ○：成果、●：課題 ●委員のスキルアップを支援していく必要がある。</p> <p><令和5年度の成果と課題> ○調査の結果、埋蔵文化財包蔵地について無届の土工事等は確認されなかった。 ●数年間パトロール未実施の遺跡について実施する必要がある。</p>	A	継続
伝統芸能まつり開催 (スポーツ・生涯学習課)	県及び市の文化財に指定されている市内の伝統芸能を広く市民に鑑賞してもらうことにより、文化財愛護精神を普及させる。また、民俗芸能の実演機会を設けることにより、伝承活動の活発化と後継者の育成を図る。	<p>各地区の伝統芸能保存団体(計7団体)と、小中学生を中心とした後継団体(計5団体)が芸能を披露した。</p> <p>【プログラム】 ①晴山獅子舞保存会「権現舞」 ②洞内南部駒踊保存会「剣舞」 ③南部深持神楽保存会「三番叟」 ④南部駒踊滝沢保存会「南部駒踊」 ⑤晴山獅子舞保存会・後継者「権現舞・歯打ち、三番叟」 ⑥沢田鶏舞保存会・後継者「鶏舞」 ⑦南部駒踊上館保存会・後継者「幣束舞」 ⑧南部洞内神楽保存会・後継者「番楽」 ⑨南部駒踊滝沢保存会・後継者「七ツ道具」 ⑩南部駒踊上館保存会「南部駒踊」 ⑪南部洞内神楽保存会「虎ノ口」 ⑫沢田鶏舞保存会「鶏舞」</p>	0	<p><令和4年度の課題> ○：成果、●：課題 ●伝統芸能の継承のため重要な場であることから引き続き事業を継続していく必要がある。</p> <p><令和5年度の成果と課題> ○十和田市伝統芸能協会・十和田市伝統芸能継承事業実行委員会の協力もあり、入場者数が昨年から85名増となった。 ●伝統芸能の継承のため重要な場であることから引き続き事業を継続していく必要がある。</p>	A	継続

基本方針 IV 心を豊かにする文化の創造と文化遺産の保存・継承・活用
 分野区分 3 郷土館及び十和田湖民俗資料館の整備・充実

事業名	実施目的	事業等の概要	経費合計(円)	成果と課題	総合評価	今後の方向性
郷土館企画展及び移動郷土館の実施 (スポーツ・生涯学習課)	博物館資料の収集・保管・展示及び調査研究をすとも、郷土の歴史及び文化を深く理解してもらう。	(1)企画展「十和田ゆかりの偉人たち展」 (来館者536名) 場所：タワーレ 会期：令和5年8月11日～8月20日 場所：郷土館 会期：令和5年9月23日～11月23日 (2)移動郷土館 小学校11校 児童372名 (3)常設展示 市内の遺跡から出土した考古資料や、江戸時代の古文書、民具、馬具、機織り機、軍馬補充部関連の資料を展示。	4260312	<令和4年度の課題> ○：成果、●：課題 ●市民の来館者を増やす方策を考える必要がある。 <令和5年度の成果と課題> ○企画展をタワーレで実施するなど開催方法や展示方法を工夫したことにより、来館者の増加に繋がった。 ●引き続き、市民の来館者を増やす方策を考える必要がある。	A	継続
十和田湖民俗資料館事業 (スポーツ・生涯学習課)	貴重な民俗資料を保管、公開し、郷土の歴史、文化についての理解を深めるとともに、見学体験事業を展開するなど学習機会の提供に努める。	(1)郷土資料の展示、保存・活用 国指定重要文化財・旧笠石家住宅の公開・保全と、地域住民から寄贈された民俗資料(農林水産業の道具、衣類、食器、家具等)の展示・保存・活用 (2)子ども見学体験事業 主に小学校児童を対象とした、旧笠石家住宅や館蔵資料を活用した昔の暮らし体験事業を実施。 小学校4校(236名)	4164516	<令和4年度の課題> ○：成果、●：課題 ●屋根の改修等については、文化庁と協議を行う。 <令和5年度の成果と課題> ○十和田市の昔の暮らしについて市民、観光客に広く周知できた。 ●文化庁調査官の現地視察を受け、対応を検討中である。	A	継続